

(令和4年度第2次補正) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 四万十市 (都道府県: 高知県)
 本事業の担当部局名 子育て支援課

事業メニュー	地域結婚支援重点推進事業			
区分	重点メニュー			
関連事業メニュー	1.2.1 自治体間連携を伴う結婚支援の取組			
個別事業名	四万十市出会いサポート事業	新規/継続 (一般財源での 実施も含む)	継続	
実施期間	交付決定日 ~	令和6年3月31日	事業開始年度	令和元 年度
対象経費支出予定額 ※(注)1	3,630,000			円
自治体における少子化 対策の全体像及びその 中での本個別事業の位 置付け ※(注)2	(地域における実情と課題及び本個別事業の位置付け) <地域における実情と課題> 四万十市の人口は、2023年1月1日現在32,463人であり、「四万十市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」における2025年の本市の将来人口の見通しは30,606人、長期的に2060年には16,000人程度と推計されている。国勢調査による令和2年時点の20～30歳代の未婚率は平成27年同調査に比して下降傾向がみられるものの目標値には達しておらず、また生産年齢人口や年少人口の減少率は全体と比して大きいことから、引き続き少子化対策に取り組む必要がある。 <本個別事業の位置付け> 令和2年3月に策定した「第2期四万十市まち・ひと・しごと創生総合戦略」においては、 基本目標1 地産外商により安定した雇用を創出する 基本目標2 新しい人の流れをつくる 基本目標3 若い世代の結婚・出産・妊娠・子育ての希望をかなえる 基本目標4 地域にあった小さな拠点をつくり、まちとの連携により市民の暮らしを守る の4つの基本目標を掲げており、本事業は、基本目標3に位置づけられ、人口減少克服における重要課題の一つとして、出会い・結婚・妊娠・出産・子育て支援策の強化を位置づけ、子育てしやすい環境づくりのほか、総合的な結婚支援に取り組むこととしている。			
	(本個別事業における現状と課題) 平成23年以降毎年婚活イベントを実施してきたが、総合的な支援及び支援体制の充実の必要性が課題となっている。四万十市では平成23年度より年間2回～10回程度の少人数から男女各20名程度が参加する婚活イベントを実施しているが、婚活支援を専門に行う職員がいないことからマッチング後の後追いやサポーターとの密接な連携、イベント内容の充実が課題となっている。			
	(課題への対応) 専門的な結婚支援を行う為、四万十市結婚支援センターを設置し、独身者の出会いの場拡充やサポートの充実、サポーターのスキルアップを図り、少子化対策を進める。			

番号	項目	内容	ステップアップ	KPI設定
1	結婚支援センターによる結婚支援の展開	<p>センターに結婚や出会いを求める者が気軽に相談できる窓口を設け、専門職員が相談対応を行い、出会いサポート事業への登録受付や婚活サポーターとの引き合わせ、登録者情報の管理、イベント情報の提供を行い、サポート事業の周知や登録者増を目指す。</p> <p>センターは、四万十市役所1階の子育て支援課内に設置することとし、専任職員(会計年度任用職員)1名と、子育て支援課企画係2名(正職員:他業務と兼務)で業務にあたる。センターの開所時間は、平日(祝日及び年末年始を除く)8時30分から17時15分とし、水曜日のみ19時まで開所する。</p> <p>出会いサポート利用登録者を対象に男女各1～3人程度の少人数の引き合わせを年10回以上実施する。なお予定人数に満たない場合は、四万十市婚活サポーター等の紹介により一般の独身男女が参加することも可能とする。</p> <p>また、自主企画イベントの立案、運営、及び、婚活業務運営等を委託して行う場合の委託に係る全ての業務、結婚祝い品に係る業務、婚活サポーターの募集、登録や活動管理、サポーター会議の開催、サポーターとの連絡や情報交換、結婚支援業務全般に係る事務を行う。</p> <p>高知県や高知出会いサポートセンターと連携し、主催イベントの周知や近隣市町村主催のイベント情報の提供など出会う機会を支援するとともに、婚活サポーターのスキルアップセミナー等の情報があれば積極的に参加を呼び掛ける。</p>	○	○
2	スキルアップセミナー付きイベントの開催	<p>専門知識を持つ講師によるセミナー付きのイベントを開催し結婚したい独身者の恋愛力の向上を図る。</p> <p>(1)事前セミナー(10名×8回) 男女別に各4回 男女別に恋愛や結婚に繋がるセミナー(内容によってはオンライン可)を開催する。テーマについては参加者が多く集まるよう参加対象年齢の男女の好みを反映したものと恋愛や結婚に向けてスキルアップが図れるものを検討する。</p> <p>(2)交流イベント(男女各15名) 事前セミナー参加者を対象に交流イベントを開催する。(交流イベントに参加するには事前セミナーに1回以上参加することを条件とする) また、交流イベント参加者には四万十市出会いサポート事業及び高知県出会いサポートセンターへの登録を勧める。</p> <p>(3)個人サポート セミナー参加者のうち希望者を対象に、セミナー講師や婚活支援を行う婚活サポーターによる個別のカウンセリングを行う。</p>		○
3	婚活イベントの開催	<p>自主イベント(男女各10名) 結婚支援センターが企画し主催する小規模の婚活イベントを年3回行う。趣味(スポーツやペット)や年齢をテーマとして、共通点のあるメンバーでのイベントとすることで、交際に発展しやすい環境下での出会いの場を提供する。</p> <p>イベント参加者には四万十市婚活サポーターによる相談支援及び、四万十市出会いサポート事業及び高知県出会いサポートセンターへの登録を勧める。</p> <p>各イベントの参加対象者にイベントを周知し参加してもらうためチラシやポスターを制作し、四万十市役所本庁及び支所で配布や掲示を行うほか、市内の公共施設、保育所や学校、コンビニや銀行等の企業、近隣市町村、商店街等にもチラシの配布やポスターの掲示を依頼する。また、幡多郡内の地域情報誌「はたも〜ら」に1回掲載し、四万十市内のみならず近隣市町村在住の対象者やその家族等にもイベントの周知を行う。</p>		○
4	結婚機運の醸成	<p>結婚機運醸成(独身男女各15名、カップル・新婚夫婦10組) 独身男女を対象に、結婚に対して前向きになれるビジョンを見せることで結婚の機運を高める。ブライダル関係者の協力を求め、市主催のイベント(産業祭等)でのウェディングドレスの展示やウェディング風景の写真的展示、結婚や結婚後の生活についてイメージできるようなライブランセミナーを実施する。</p>		○
【次年度以降に向けた事業の方向性】 結婚支援センターの運営を民間事業者に委託し、支援体制の充実を図る。 なお、令和6年度のセンター運営費に本交付金を活用する場合は、地域結婚支援重点推進事業の一般メニューにて申請を行う予定。				
【事業内容を検討する上で参考とした既存事業】				

個別事業の内容

※(注)3

	KPI項目	単位	目標値	現状値
	少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4	合計特殊出生率		1.8 (R6)
20代男性の未婚率		%	72.3 (R6)	73.5 (R2)
30代男性の未婚率		%	32.8 (R6)	38.1 (R2)
20代女性の未婚率		%	63.1 (R6)	66.6 (R2)
30代女性の未婚率		%	20.8 (R6)	26.1 (R2)
婚活講座、イベントの実施		回	10 (R6)	5 (R2)
カップル成立数		組	30 (R6)	16 (R2)
結婚応援サポーターの設置		人	15 (R6)	11 (R2)
参考指標 ※(注)5	項目	単位	直近の実績	
	合計特殊出生率		1.66 (R2)	
	婚姻件数	件	116件 (R2)	
	婚姻率		3.47 (R2)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)6	KPI項目	単位	目標値	現状値
	【取組1】			
	・アウトプット: 窓口相談件数 20件	%	100	—
	婚活サポーターの人数15人	%	100	100 (R3)
	少人数引き合わせ 参加目標人数延べ140名	%	100	—
	・アウトカム: 相談から出会いサポート事業への申し込み	%	60	—
	少人数引き合わせの支援に関する満足度	%	80	—
	【取組2】			
	・アウトプット: セミナー参加目標人数のべ80名(各回10名)	%	90	74 (R3)
	交流会への参加人数 30名	%	90	37 (R3)
	・アウトカム: セミナーを友人等に薦めたいと思った参加者	%	80	80 (R3)
	結婚に対する活動に前向きになった参加者	%	80	85 (R3)
	【取組3】			
	・アウトプット: 自主イベントの参加人数 20名×3回	%	80	—
	イベントでのカップル成立数	組	6	2 (R3)
	・アウトカム: 自主イベントの内容の満足度	%	80	—
	婚活イベントを友人等に薦めたいと思った参加者	%	80	—
	【取組4】			
	・アウトプット: 参加人数 30名+20名	%	90	60 (R3)
	・アウトカム: 事業参加で結婚に前向きになった参加者	%	80	68 (R3)
他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)7	<p>出会いの機会の創出は、広域的な取組がより効果を高めるため、県と市の連携により実施する。具体的には、以下の方法とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マッチングシステムの登録や閲覧ができる出張登録閲覧会を開催する。 ・婚活サポーター及びマッチングサポーターが活用できる相談者同士のお引き合わせ会場を発掘する。 ・婚活サポーター及びマッチングサポーターの養成講座について県の取組を広域的に周知する。 ・地域の特色を活かしたイベントを開催し、参加者に対し、マッチングシステムの体験登録キャンペーンを案内する。 <p>【自治体間連携により実施する事業】 高知県: 高知県出会い・結婚支援事業 四万十市: 出会いサポート事業</p> <p>【自治体間連携により効果的・効率的になる内容】 ・マッチングシステムのキャンペーン広報、婚活サポーター及びマッチングサポーター養成講座の開催等、県の取組を市が共有し、管内での広報や、人材発掘、市のサポーター制度との連携を密にすることで市及び県全体の結婚支援体制の強化を図る。 ・イベント実施の際は、市単独での広報のみならず、こうち出会いサポートセンターを通じ全県に広報することで広域的に出会いの機会を周知する。</p>			
	民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)8	<p>本事業の実施にあたり、民間事業者等と連携して、セクハラ及びパワハラにならないよう十分配慮のうえ、独身従業者に対して当該事業や市の取組について紹介など実施していただく。</p>		